

【第4段階】路線の実現性検証

地形地物との不整合の有無を確認し、都市計画道路の実現性を検証します。

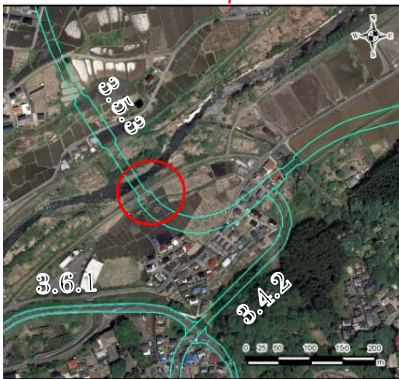
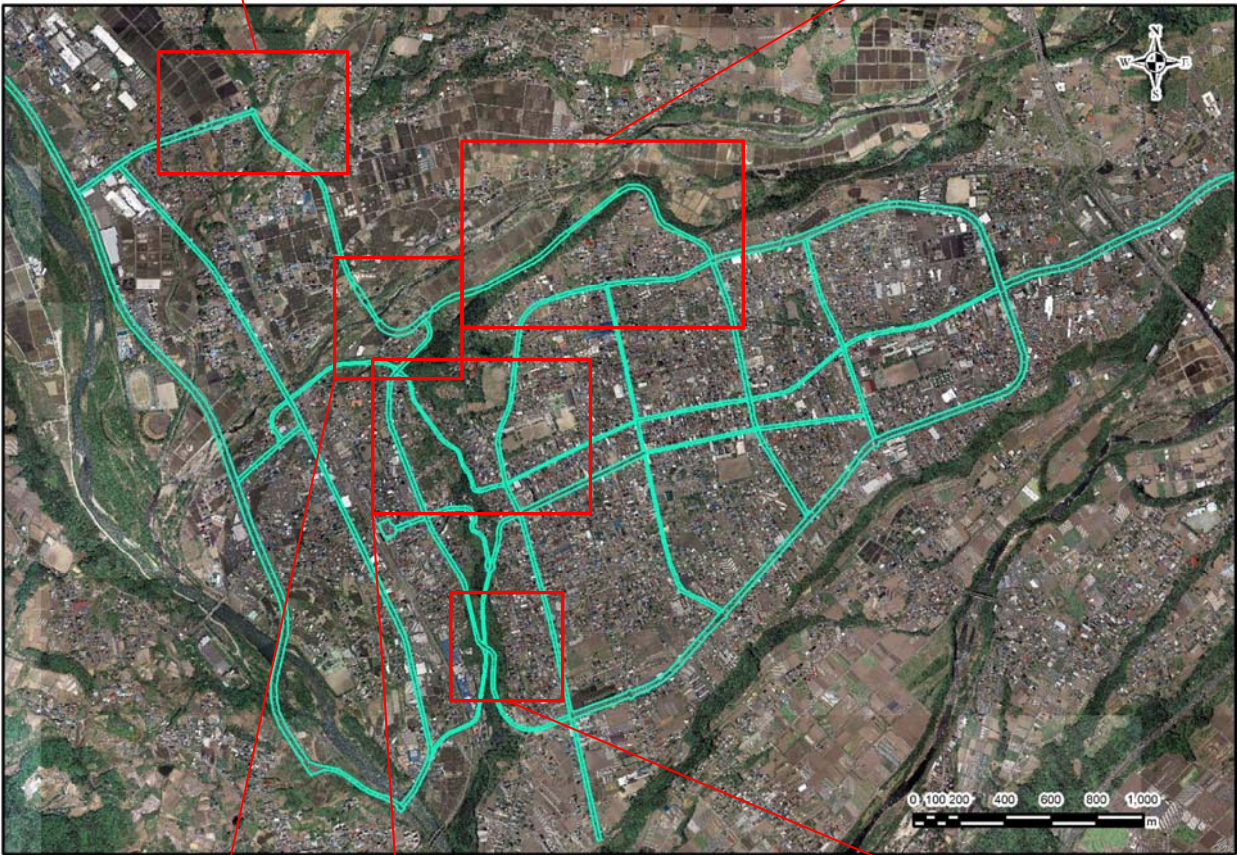
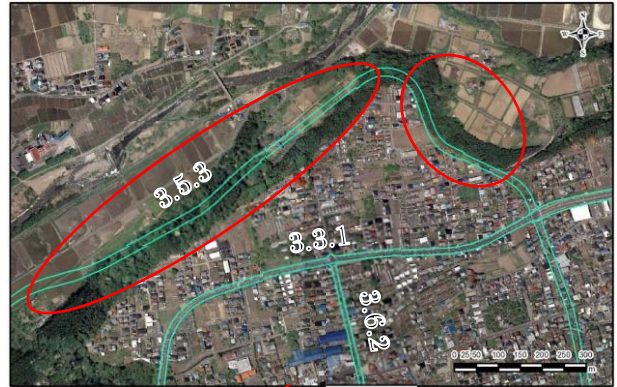
表一 路線（区間）の実現性検証の結果

区間番号	名称	不整合の有無	不整合の内容
1-1	3.3.1 環状線	無（事業中）	—
1-2		無	—
1-3		無	—
1-4		無	—
2-1	3.4.1 国道17号線	無	—
3-1	3.4.2 沼田停車場線	有	崖線付近を通ることから高低差が大きく、3.5.1 沼田中央線とは崖線上での交差点整備が発生するなど、事業には大規模な造成工事が見込まれる。（図一①参照）
3-2		無	—
3-3		有	崖線を通る区間であることから、道路整備には大規模な造成の必要性が見込まれる。（図一②参照）
4-1	3.4.4 恩田井土上線	有	JR上越線を越えるため、立体交差で道路を整備する必要があるが、付近は家屋が密集していることから、道路整備後の周辺地における環境悪化が懸念される。（図一③参照）
5-1	3.5.1 沼田中央線	有	崖線を通ることから高低差が大きく、崖線上での交差点整備が発生するなど、事業には大規模な造成工事が見込まれる。（図一①参照）
6-1	3.5.3 沼田真庭線	有	家屋の密集地域を通ることから、多くの建築物の移転が必要であること、また、高低差がある崖線を通り、複数の河川を橋梁で越えるなど、道路整備には大規模な道路構造物が必要となる。（図一④・⑤・⑥参照）
7-1	3.5.4 十王堂原田線	無	—
7-2		無	—
8-1	3.6.1 沼田日光線	有	崖線を通る区間であることから、道路整備には大規模な造成の必要性が見込まれる。（図一⑦参照）
8-2		無	—
9-1	3.6.2 材木町柳町線	無（事業中）	—
9-2		無	—
9-3		無	—

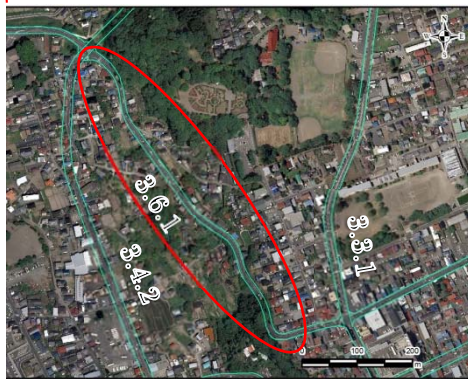
図③-3.4.4 と JR 上越線の交点
 図⑤-3.5.3 と四釜川の交点



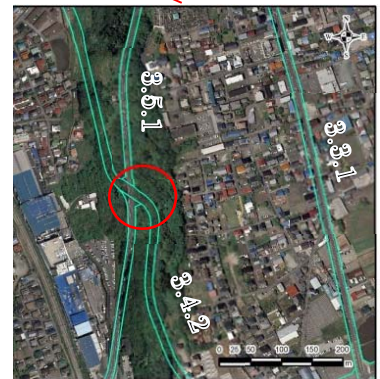
図④-3.5.3 と崖線の関係



図②-3.4.2 と崖線の関係
 図⑥-3.5.3 と薄根川の交点



図⑦-3.6.1 と崖線の関係



図①-3.4.2 と 3.5.1 の交差点